

【書籍発行のお知らせ】

「10年目で0.8人前の外科医になる道」

呼吸器外科、心臓血管外科 助教 小渡 亮介



この度はメディカ出版から執筆の機会をいただき、「10年目で0.8人前の外科医になる道」いう本を出版しました。1人前になることに対して漠然とした不安を抱いている学生や若手医師、あるいは医療スタッフは多いと思います。「半人前」という言葉はよく耳にしますが、半人前と1人前の間には大きな壁があります。この大きな壁をどうやって登りきるかを、医師10年目で大学病院小児心臓血管外科の責任執刀医を任せて頂いた「0.8人前の外科医」の立場から書き記しました。臨床、学術、研究、教育、趣味…やりたいこと、やらなければいけないこと、やれることは日々変化していきます。自分の学年や環境が変わっていく中で、それらをどのようにバランスよくこなしていけばよいのか、本書を通じて読者の皆さんに伝えたいと思います。本書内では弘前大学医学部附属病院内での日々の奮闘や、現在進行中の看護部、弘前大学工学部との「ワクチン投与ロボット共同研究開発」などにも触れています。医師以外の方が見ても参考になる内容をふんだんに盛り込みました。多くの人に見て頂いて、本書の内容が今後の医療発展に少しでも寄与できれば本望です（Amazonでも購入可能です）。

（令和4年6月）